

2019年度山梨県学校教育指導重点

2019年度、山梨県の小・中学校では、

全ての児童生徒が「未来の創り手となるために必要な資質・能力」を培うために、次の学校教育指導重点に取り組みます。

指導重点 ● 確かな学力の育成

- 学習指導要領の趣旨や内容に基づいた適切な教育課程を編成し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善及び評価に取り組み、新しい時代に必要となる資質・能力の育成に努めます。

指導重点 ● 豊かな心の育成

- 豊かな心の育成を目指し、校種を越えた連携や学校の教育活動全体を通じた取組を推進し、いじめを許さない集団づくりと不登校児童生徒が生じない環境づくりに努めます。

指導重点 ● 健やかな体の育成

- 学校教育活動全体を通じて、自ら運動を実践する態度を育成し、体力向上を図り、食育並びに心身の健康の保持増進及び安全に関する指導を相互に関連させながら、望ましい生活習慣の形成に努めます。

指導重点 ● グローバルに活躍する人材の育成

- 地域の特色を生かした学習活動に取り組むとともに、外国語教育を適切に実施し、ふるさとに誇りを持ち、グローバル社会の中で様々な人々と協働できる資質の育成に努めます。

指導重点 ● 特別支援教育の推進

- 特別支援教育に関する専門性の向上に努め、通常の学級、通級による指導及び特別支援学級における教育の充実を図ります。

これらを踏まえて、各学校で具体的な計画をたて、実行していきます。